

平成20年5月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成19年10月12日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 福証Q-Board
 コード番号 1401 URL <http://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 貴士
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 徳永 昌裕 TEL (0836) 37 - 6585
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 20年5月期第1四半期の業績 (平成19年6月1日～平成19年8月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月期第1四半期	182	△5.1	△17	△270.9	△21	△210.1	△11	△204.5
19年5月期第1四半期	191	84.6	10	9.4	19	269.0	11	742.3
19年5月期	838		30		50		28	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年5月期第1四半期	△2,204	26	—	—
19年5月期第1四半期	2,110	26	2,099	45
19年5月期	5,448	57	5,420	66

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年5月期第1四半期	752		234		31.1	44,629	36	
19年5月期第1四半期	399		228		57.2	43,495	32	
19年5月期	829		245		29.6	46,833	63	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年5月期第1四半期	△319		△17		251		65	
19年5月期第1四半期	2		△21		△2		58	
19年5月期	△3		△37		107		147	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年5月期	0	00	0	00	0	00
20年5月期	—	—	—	—	—	—
20年5月期(予想)	—	—	—	—	—	—

3. 20年5月期の業績予想 (平成19年6月1日～平成20年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	604	60.6	20	△9.1	25	△28.6	13	△35.0	2,478	55
通期	1,172	39.9	62	106.7	71	42.0	37	32.1	7,054	34

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、 ページ「会計処理方法の変更」をご覧ください。〕

(3) 会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、福岡証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要因によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は「【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、引き続き堅調な企業業績を背景とし雇用情勢の改善及び個人消費の増加等、概ね安定的に推移しておりますが、原油価格の高騰による原材料高や米国のサブプライムローン問題による世界的な金融不安といった新たな不安材料も増えてきました。

このような状況下、当社は、建造物リフォーム市場でのホームメイキャップ工法の市場浸透活動、新築市場での新たなライフスタイル提案を図るセキユメゾン（集合住宅）の販売活動を積極的に推進致しました。

また、公共工事分野への参入を図るための「耐震・はく落防災コーティング」の研究開発活動を計画的に推進し、今後の公的認定登録を意図しております。

これらのことにより、完成工事売上高は、天候等における工期のズレによる影響を受けたにも係わらず145,618千円となりました。不動産売上高（セキユメゾン）は、25,565千円と予定通りの販売進捗となっておりますが、引渡しの時期が大半において第2四半期以降に集中しているため、当第1四半期の売上としてはほとんど実現しておりません。また、その他の売上高が10,990千円となり、総売上高は、182,173千円（前年同期比△5.1%）となりました。

利益につきましては、通期の計画に比べて第1四半期の売上高のウェイトが低く、相対的に固定費割合が高くなっており、また、施工における外注工事の増加や第1四半期に発生しているセキユメゾン販売における広告宣伝費・新卒採用社員7名の人件費負担等により、営業損失17,315千円、経常損失21,881千円、第1四半期損失は11,561千円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は752,348千円となり、前第1四半期と比較し、353,290千円の増加となりました。

その主な内容は、販売用不動産（セキユメゾン）及び原材料等におけるたな卸資産441,770千円の計上や、社債100,000千円の発行、金融機関からの借入金180,000千円等によるものであります。

また、キャッシュ・フローにおける現金及び現金同等物（以下資金という。）は、営業活動に使用した資金319,504千円、投資活動に使用した資金17,290千円、財務活動により得られた資金251,079千円により、65,095千円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において営業活動の結果、使用した資金は319,504千円となりました。これは、主に税引前四半期純損失18,405千円を計上したことのほか、たな卸資産の減少額19,951千円、仕入債務の減少額313,228千円、法人税等の支払額9,454千円等の発生によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において投資活動の結果、使用した資金は17,290千円となりました。これは、主に、長期前払費用の支払による支出13,927千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期において財務活動の結果、得られた資金は251,079千円となりました。これは、主に、短期及び長期借入金の借入による収入260,000千円、社債の発行による収入98,090千円、短期及び長期借入金の返済による支出107,011千円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、前年同第1四半期に比べ下回っておりますが、今後、ホームメイキャップ工法による大型工事の施工予定物件や一般新築工事の案件増加、セキユメゾンの販売強化等により、計画した業績は確保可能な状況です。

よって、現時点での中間期及び通期の業績は、平成19年7月13日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

4 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成18年8月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成19年8月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年5月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	※2	73,846		80,105		162,652		
2 受取手形		13,742		25,932		21,507		
3 完成工事未収入金		88,972		96,936		97,869		
4 売掛金		705		3,168		2,366		
5 たな卸資産	※3	72,621		441,770		461,721		
6 その他		23,662		57,518		50,880		
7 貸倒引当金		△2,418		△4,231		△4,089		
流動資産合計			271,132	68.0	701,200	93.2	792,910	95.6
II 固定資産								
1 有形固定資産	※1							
(1) 機械装置		4,178		3,488		3,686		
(2) 車輛運搬具		379		103		108		
(3) 土地	※2,3	85,913		—		—		
(4) 建設仮勘定	※3	18,432		—		—		
(5) その他		5,978		4,508		5,016		
有形固定資産合計			114,880		8,100		8,811	
2 無形固定資産			166		126		136	
3 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券		—		12,000		12,000		
(2) 長期前払費用		2,284		17,661		2,712		
(3) 保険積立金		7,289		8,723		8,365		
(4) 敷金保証金		3,059		3,721		3,716		
(4) その他		244		812		656		
投資その他の資産 合計			12,878		42,919		27,450	
固定資産合計			127,926	32.0	51,147	6.8	36,398	4.4
資産合計			399,058	100.0	752,348	100.0	829,308	100

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間末 (平成18年8月31日)		当第1四半期会計期間末 (平成19年8月31日)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年5月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 工事未払金		25,582		25,414		33,701	
2 買掛金		12,853		13,396		318,337	
3 短期借入金		—		137,000		57,000	
4 一年内返済予定 長期借入金	※2	78,004		60,772		31,898	
5 未払金		20,773		6,757		6,377	
6 その他	※4	17,730		16,397		21,935	
流動負債合計		154,943	38.8	259,737	34.5	469,251	56.6
II 固定負債							
1 社債		—		100,000		—	
2 長期借入金	※2	11,982		154,530		110,415	
3 預り保証金		4,000		4,000		4,000	
固定負債合計		15,982	4.0	258,530	34.3	114,415	13.8
負債合計		170,925	42.8	518,267	68.8	583,666	70.4
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		110,665	27.7	110,665	14.7	110,665	13.3
2 資本剰余金							
資本準備金		91,295		91,295		91,295	
資本剰余金合計		91,295	22.9	91,295	12.1	91,295	11.0
3 利益剰余金							
その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		26,172		32,121		43,682	
利益剰余金合計		26,172	6.6	32,121	4.3	43,682	5.3
株主資本合計		228,132	57.2	234,081	31.1	245,642	29.6
純資産合計		228,132	57.2	234,081	31.1	245,642	29.6
負債純資産合計		399,058	100.0	752,348	100.0	829,308	100.0

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)		当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)		前事業年度 要約損益計算書 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)				
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
I 売上高			191,912	100.0		182,173	100.0		838,948	100.0
II 売上原価			140,130	73.0		148,670	81.6		625,471	74.5
売上総利益			51,781	27.0		33,502	18.4		213,477	25.5
III 販売費及び一般管理費			41,647	21.7		50,817	27.8		182,825	21.8
営業利益			10,134	5.3		△17,315	△9.5		30,651	3.7
IV 営業外収益	※1		10,253	5.3		5,037	2.7		24,570	2.9
V 営業外費用	※2		510	0.2		9,603	5.2		5,136	0.6
経常利益			19,877	10.4		△21,881	△12.0		50,085	6.0
VI 特別利益	※3		—			3,476	1.9		—	
VII 特別損失	※4		390	0.2		—			533	0.1
税引前四半期(当期) 純利益			19,486	10.2		△18,405	△10.1		49,552	5.9
法人税、住民税 及び事業税		7,639				227		21,296		
法人税等調整額		778	8,418	4.4	△7,070	△6,843	△3.8	△321	20,974	2.5
四半期(当期)純利益			11,068	5.8		△11,561	△6.3		28,577	3.4

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期会計期間(自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年5月31日残高(千円)	110,665	91,295	91,295
第1四半期会計期間中の変動額			
四半期純利益			
第1四半期会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	—
平成18年8月31日残高(千円)	110,665	91,295	91,295

	株主資本		株主資本合計	純資産合計
	利益剰余金			
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
平成18年5月31日残高(千円)	15,104	15,104	217,064	217,064
第1四半期会計期間中の変動額				
四半期純利益	11,068	11,068	11,068	11,068
第1四半期会計期間中の変動額合計(千円)	11,068	11,068	11,068	11,068
平成18年8月31日残高(千円)	26,172	26,172	228,132	228,132

当第1四半期会計期間(自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成19年5月31日残高(千円)	110,665	91,295	91,295
第1四半期会計期間中の変動額			
四半期純利益			
第1四半期会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	—
平成19年8月31日残高(千円)	110,665	91,295	91,295

	株主資本		株主資本合計	純資産合計
	利益剰余金			
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
平成19年5月31日残高(千円)	43,682	43,682	245,642	245,642
第1四半期会計期間中の変動額				
四半期純利益	△11,561	△11,561	△11,561	△11,561
第1四半期会計期間中の変動額合計(千円)	△11,561	△11,561	△11,561	△11,561
平成19年8月31日残高(千円)	32,121	32,121	234,081	234,081

前事業年度(自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年5月31日残高(千円)	110,665	91,295	91,295
事業年度中の変動額			
当期純利益			
事業年度中の変動額合計(千円)	—	—	—
平成19年5月31日残高(千円)	110,665	91,295	91,295

	株主資本		株主資本合計	純資産合計
	利益剰余金			
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
平成18年5月31日残高(千円)	15,104	15,104	217,064	217,064
事業年度中の変動額				
当期純利益	28,577	28,577	28,577	28,577
事業年度中の変動額合計(千円)	28,577	28,577	28,577	28,577
平成19年5月31日残高(千円)	43,682	43,682	245,642	245,642

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
1 税引前四半期(当期)純利益 (△は純損失)		19,486	△18,405	49,552
2 減価償却費		909	1,417	4,700
3 貸倒引当金の増加額 (△は減少)		82	141	1,753
4 受取利息及び受取配当金		△3	△113	△241
5 支払利息及び社債利息		451	1,801	3,830
6 社債発行費		—	1,909	—
7 為替差損		△950	△3,168	△1,213
8 固定資産除却損		390	—	533
9 売上債権の増加額		△4,517	△4,294	△22,841
10 たな卸資産の減少額 (△は増加)		18,131	19,951	△281,399
11 前払費用の減少額 (△は増加)		668	△3,675	△323
12 未収消費税等の増加額		—	—	△11,868
13 長期前払費用の減少額 (△は増加)		130	△1,022	△558
14 その他流動資産の減少額 (△は増加)		△6,130	5,492	△6,974
15 仕入債務の増加額 (△は減少)		△19,205	△313,228	294,398
16 未払金の増加額		16,303	379	1,906
17 未払費用の増加額		282	164	596
18 その他流動負債の増加額		680	2,750	2,228
小計		25,112	△309,899	34,079
19 利息及び受取配当金の受取額		3	190	241
20 利息の支払額		△119	△340	△3,217
21 法人税等の支払額		△22,487	△9,454	△34,180
営業活動による キャッシュ・フロー		2,508	△319,504	△3,076
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
1 有形固定資産の取得による支出		△20,836	—	△7,420
2 保険積立金の積立による支出		△358	△358	△1,434
3 投資有価証券の取得による支出		—	—	△12,000
4 長期前払費用の支払による支出		—	△13,927	—
5 役員に対する短期貸付けによる 支出		—	△3,000	△30,000
6 役員に対する短期貸付金の回収 による収入		—	—	15,000
7 その他		△780	△5	△1,329
投資活動による キャッシュ・フロー		△21,975	△17,290	△37,183

		前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度の 要約キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
1 短期借入れによる収入		—	180,000	177,000
2 短期借入金の返済による 支出		—	△100,000	△120,000
3 長期借入れによる収入		—	80,000	130,000
4 長期借入金の返済による 支出		△2,001	△7,011	△79,674
5 社債の発行による収入		—	98,090	—
財務活動による キャッシュ・フロー		△2,001	251,079	107,326
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額		950	3,168	1,213
V 現金及び現金同等物の増加額 (△は減少)		△20,517	△82,547	68,278
VI 現金及び現金同等物の期首残高		79,364	147,643	79,364
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	※1	58,846	65,095	147,643

(5) 注記事項

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

	前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
1. 資産の評価基準 及び評価方法	(1) — (2) デリバティブ 時価法によっております。 (3) たな卸資産 ① 原材料 移動平均法に基づく原 価法によっております。 ② 未成工事支出金 個別法による原価法に よっております。 ③ —	(1) 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法に基づく原価 によっております。 (2) デリバティブ 同左 (3) たな卸資産 ① 原材料 同左 ② 未成工事支出金 同左 ③ 販売用不動産 個別法による原価法によっ ております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ 同左 (3) たな卸資産 ① 原材料 同左 ② 未成工事支出金 同左 ③ 販売用不動産 同左
2. 固定資産の減価 償却方法	(1) 有形固定資産 定率法によっておりま す。 ただし、平成10年4月1 日以降に取得した建物につ いては、定額法を採用して おります。 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 構築物 10年 機械装置 7～10年 車輛運搬具 2～5年 器具備品 2～20年 (2) ソフトウェア 社内における利用可能期 間(5年)に基づき定額法に よっております。 (3) 長期前払費用 定額法によっております。	(1) 有形固定資産 同左 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 構築物 10年 機械装置 7～10年 車輛運搬具 2～5年 器具備品 2～20年 (2) ソフトウェア 同左 (3) 長期前払費用 同左	(1) 有形固定資産 同左 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 構築物 10年 機械装置 7～10年 車輛運搬具 2～5年 器具備品 2～20年 (2) ソフトウェア 同左 (3) 長期前払費用 同左

	前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
3.引当金の計上基準	貸倒引当金 債権の貸倒れに備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別の回収可能性を勘案して回収不能見込額を計上しております。	貸倒引当金 同左	貸倒引当金 同左
4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、第1四半期末決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同左	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. 四半期キャッシュ・フロー計算書（キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	同左
7. その他四半期財務諸表（財務諸表）作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

会計処理の変更

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
—	—	(固定資産の減価償却方法の変更) 平成19年度の法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に所得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。 この変更に伴う損益の影響はありません。

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前第1四半期会計期間末 (平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間末 (平成19年8月31日)	前事業年度末 (平成19年5月31日)
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額 12,930千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額 12,262千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額 11,551千円</p>
<p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <p>(イ) 担保に供している資産 土地 85,913千円</p> <p>(ロ) 上記に対する債務 1年以内返済予定長期借入金 70,000千円</p>	<p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <p>(イ) 担保に供している資産 定期預金 15,009千円</p> <p>(ロ) 上記に対する債務 1年以内返済予定長期借入金 8,750千円 長期借入金 61,250千円</p>	<p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <p>(イ) 担保に供している資産 定期預金 15,009千円</p> <p>(ロ) 上記に対する債務 1年以内返済予定長期借入金 4,375千円 長期借入金 65,625千円</p>
<p>※3 —</p>	<p>※3 —</p>	<p>※3 前事業年度に保有していた有形固定資産のうち、土地84,083千円、建設仮勘定5,485千円を販売用不動産へ所有目的の変更に伴い、それぞれ振り替えております。</p>
<p>※4 消費税等の取り扱い 仮受消費税等と仮払消費税等は相殺のうえ金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>※4 消費税等の取り扱い 同左</p>	<p>—</p>

(四半期損益計算書関係)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
※1 営業外収益の主要な項目 デリバティブ評価益 7,628千円 為替差益 2,425千円	※1 営業外収益の主要な項目 為替差益 4,353千円	※1 営業外収益の主要な項目 デリバティブ評価益 9,238千円 為替差益 13,289千円
※2 営業外費用の主要な項目 支払利息 451千円	※2 営業外費用の主要な項目 デリバティブ評価損 5,777千円 支払利息 1,724千円 社債発行費 1,909千円	※2 営業外費用の主要な項目 支払利息 3,830千円
※3 —	※3 特別利益 補償金収入 3,476千円	※3 —
※4 特別損失 固定資産除却損 390千円	※4 —	※4 特別損失 固定資産除却損 533千円
5 減価償却実施額 有形固定資産 899千円 無形固定資産 10千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 710千円 無形固定資産 10千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 4,660千円 無形固定資産 40千円

(四半期株主資本等変動計算書関係)

前第1四半期会計期間(自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式	5,245	—	—	5,245
合計	5,245	—	—	5,245

2. 新株予約権に関する事項
該当事項はありません。

3. 配当に関する事項
該当事項はありません。

当第1四半期会計期間(自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式	5,245	—	—	5,245
合計	5,245	—	—	5,245

2. 新株予約権に関する事項
該当事項はありません。

3. 配当に関する事項
該当事項はありません。

前事業年度末(自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式	5,245	—	—	5,245
合計	5,245	—	—	5,245

2. 新株予約権に関する事項
該当事項はありません。

3. 配当に関する事項
該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日)	当事業年度 (自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)																		
<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係 (平成18年8月31日現在)</p> <table> <tr> <td>現金及び預金勘定</td> <td>73,846千円</td> </tr> <tr> <td>定期預金</td> <td>△15,000千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>58,846千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	73,846千円	定期預金	△15,000千円	現金及び現金同等物	58,846千円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係 (平成19年8月31日現在)</p> <table> <tr> <td>現金及び預金勘定</td> <td>80,105千円</td> </tr> <tr> <td>定期預金</td> <td>△15,009千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>65,095千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	80,105千円	定期預金	△15,009千円	現金及び現金同等物	65,095千円	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係 (平成19年5月31日現在)</p> <table> <tr> <td>現金及び預金勘定</td> <td>162,652千円</td> </tr> <tr> <td>定期預金</td> <td>△15,009千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td>147,643千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	162,652千円	定期預金	△15,009千円	現金及び現金同等物	147,643千円
現金及び預金勘定	73,846千円																			
定期預金	△15,000千円																			
現金及び現金同等物	58,846千円																			
現金及び預金勘定	80,105千円																			
定期預金	△15,009千円																			
現金及び現金同等物	65,095千円																			
現金及び預金勘定	162,652千円																			
定期預金	△15,009千円																			
現金及び現金同等物	147,643千円																			
2 —	2 —	<p>2 重要な非資金取引の内容 有形固定資産から たな卸資産へ 89,568千円 の振替額 なお、当事業年度の支払額に関 しては営業活動によるキャッシ ュ・フローに含めております。</p>																		

(リース取引関係)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月1日 至 平成19年5月31日)																								
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>11,181</td> <td>2,124</td> <td>9,056</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	車両運搬具	11,181	2,124	9,056	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>11,998</td> <td>4,172</td> <td>7,826</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	車両運搬具	11,998	4,172	7,826	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>11,565</td> <td>3,648</td> <td>7,916</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	車両運搬具	11,565	3,648	7,916
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																							
車両運搬具	11,181	2,124	9,056																							
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																							
車両運搬具	11,998	4,172	7,826																							
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																							
車両運搬具	11,565	3,648	7,916																							
<p>(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額等未経過リース料第1四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>1,973千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>7,153千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,126千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	1,973千円	1年超	7,153千円	合計	9,126千円	<p>(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額等未経過リース料第1四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>2,076千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>5,852千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,928千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	2,076千円	1年超	5,852千円	合計	7,928千円	<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額等未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>2,045千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>5,968千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,014千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	2,045千円	1年超	5,968千円	合計	8,014千円						
1年以内	1,973千円																									
1年超	7,153千円																									
合計	9,126千円																									
1年以内	2,076千円																									
1年超	5,852千円																									
合計	7,928千円																									
1年以内	2,045千円																									
1年超	5,968千円																									
合計	8,014千円																									
<p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>579千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>1,092千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>54千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	579千円	減価償却費相当額	1,092千円	支払利息相当額	54千円	<p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>651千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>583千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>45千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	651千円	減価償却費相当額	583千円	支払利息相当額	45千円	<p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>2,347千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>2,084千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>202千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	2,347千円	減価償却費相当額	2,084千円	支払利息相当額	202千円						
支払リース料	579千円																									
減価償却費相当額	1,092千円																									
支払利息相当額	54千円																									
支払リース料	651千円																									
減価償却費相当額	583千円																									
支払利息相当額	45千円																									
支払リース料	2,347千円																									
減価償却費相当額	2,084千円																									
支払利息相当額	202千円																									
<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>																								
<p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>																								
<p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。</p>	<p>(減損損失について) 同左</p>	<p>(減損損失について) 同左</p>																								

2. オペレーティング・リース取引		2. オペレーティング・リース取引		2. オペレーティング・リース取引	
1年以内	573千円	1年以内	775千円	1年以内	184千円
1年超	48千円	1年超	588千円	1年超	一千円
合 計	622千円	合 計	1,364千円	合 計	184千円

(有価証券関係)

前第1四半期会計期間 (平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成19年8月31日)	前事業年度 (平成19年5月31日)								
<p>当社は有価証券を保有しておりませんので、該当事項はありません。</p>	<p>時価評価されていない主な有価証券の内容</p> <table border="1" data-bbox="600 432 1015 539"> <thead> <tr> <th></th> <th>貸借対照表計上額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他有価証券 非上場株式</td> <td>12,000千円</td> </tr> </tbody> </table>		貸借対照表計上額	その他有価証券 非上場株式	12,000千円	<p>時価評価されていない主な有価証券の内容</p> <table border="1" data-bbox="1043 432 1458 539"> <thead> <tr> <th></th> <th>貸借対照表計上額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他有価証券 非上場株式</td> <td>12,000千円</td> </tr> </tbody> </table>		貸借対照表計上額	その他有価証券 非上場株式	12,000千円
	貸借対照表計上額									
その他有価証券 非上場株式	12,000千円									
	貸借対照表計上額									
その他有価証券 非上場株式	12,000千円									

(デリバティブ取引関係)

前第1四半期会計期間末(平成18年8月31日)

通貨関連

区分	取引の種類	想定元本相当額	契約額等	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の 取引	通貨スワップ取引 英ポンド(受取) 日本円(支払)	8,000千ポンド 1,588,800千円	720千ポンド 136,785千円	16,867	16,867

- (注) 1. 通貨スワップの時価は金融機関から提示された価格に基づき算定しております。
2. ヘッジ会計が適用されておりますデリバティブ取引はありません。
3. 評価益16,867千円はデリバティブ債権であり、流動資産「その他」に含めて計上しております。

当第1四半期会計期間末(平成19年8月31日)

通貨関連

区分	取引の種類	想定元本相当額	契約額等	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の 取引	通貨スワップ取引 英ポンド(受取) 日本円(支払)	8,000千ポンド 1,588,800千円	360千ポンド 68,392千円	13,254	△5,777

- (注) 1. 通貨スワップの時価は金融機関から提示された価格に基づき算定しております。
2. ヘッジ会計が適用されておりますデリバティブ取引はありません。
3. 評価損益△5,777千円はデリバティブ債権であり、流動資産「その他」に含めて計上しております。

前事業年度(平成19年5月31日)

通貨関連

区分	取引の種類	想定元本相当額	契約額等	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の 取引	通貨スワップ取引 英ポンド(受取) 日本円(支払)	8,000千ポンド 1,588,800千円	450千ポンド 85,491千円	19,031	9,792

- (注) 1. 通貨スワップの時価は金融機関から提示された価格に基づき算定しております。
2. ヘッジ会計が適用されておりますデリバティブ取引はありません。

(ストック・オプション等関係)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
該当事項はありません。	同左	同左

(持分法損益等)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
当社は関連会社が存在しないため記載していません。	同左	同左

(1株当たり情報)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
1株当たり純資産額 43,495円32銭	1株当たり純資産額 44,629円36銭	1株当たり純資産額 46,833円63銭
1株当たり 第1四半期純利益 2,110円26銭	1株当たり 第1四半期純利益 △2,204円26銭	1株当たり当期純利益 5,448円57銭
潜在株式調整後 1株当たり 第1四半期純利益 2,099円45銭	潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失が計上されているため、記載しておりません。	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 5,420円66銭

(注)1. 1株当たり第1四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定上の基礎

	前第1四半期会計期間	当第1四半期会計期間	前事業年度
第1四半期(当期)純利益金額(千円)	11,068	△11,561	28,577
普通株式に係る第1四半期(当期)純利益金額(千円)	11,068	△11,561	28,577
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	5,245	5,245	5,245
潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額			
第1四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	27 (うち新株予約権27)	—	27 (うち新株予約権27)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の目的となる株式の数250株)	新株予約権2種類 (新株予約権の目的となる株式の数280株)	新株予約権1種類 (新株予約権の目的となる株式の数250株)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前第1四半期会計期間	当第1四半期会計期間	前事業年度
純資産の部の合計金額(千円)	228,132	234,081	245,642
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—	—
普通株主に係る第1四半期末(期末)の純資産額(千円)	228,132	234,081	245,642
普通株式の発行済株式数(株)	5,245	5,245	5,245
1株当たり純資産額の算定に用いられた第1四半期末(期末)の普通株式の数(株)	5,245	5,245	5,245

(重要な後発事象)

前第1四半期会計期間 (自 平成18年6月 1日 至 平成18年8月31日)	当第1四半期会計期間 (自 平成19年6月 1日 至 平成19年8月31日)	前事業年度 (自 平成18年6月 1日 至 平成19年5月31日)
該当事項はありません。	同左	<p>1. 当社は、平成19年7月13日開催の取締役会において以下の内容を決議し、実行致しました。</p> <p>借入金総額 160,000千円</p> <p>(1) 短期借入金</p> <p>① 借入金額 80,000千円</p> <p>② 借入実行日 平成19年7月13日</p> <p>③ 最終弁済期限 平成20年5月30日</p> <p>④ 元金の返済方法 一括返済</p> <p>⑤ 金利 2.375%</p> <p>⑥ 借入金融機関 株式会社三井住友銀行</p> <p>⑦ 資金の使途 短期運転資金</p> <p>⑧ 担保提供資産 無担保</p> <p>(2) 長期借入金</p> <p>① 借入金額 80,000千円</p> <p>② 借入実行日 平成19年7月13日</p> <p>③ 最終弁済期限 平成22年6月30日</p> <p>④ 元金の返済方法 平成19年11月30日から平成22年6月30日まで毎月2,500千円の返済</p> <p>⑤ 金利 短期プライムレート+1.00</p> <p>⑥ 借入金融機関 株式会社三井住友銀行</p> <p>⑦ 資金の使途 長期運転資金</p> <p>⑧ 担保提供資産 無担保</p> <p>2. 当社は、平成19年7月31日開催の取締役会において以下の無担保社債に決議し、平成19年8月17日に発行致しました。</p> <p>1. 社債の名称 株式会社エムビーエス第2回無担保社債 (株式会社広島銀行・山口県信用保証協会付、分割譲渡制限特約付)</p> <p>2. 発行額 金100,000千円</p> <p>3. 利率 2.01%</p> <p>4. 発行価額 100円につき金100円</p> <p>5. 償還価額 100円につき金100円</p> <p>6. 償還方法及び期限 期限5年。期日一括償還</p> <p>7. 発行日 平成19年8月17日</p> <p>8. 資金使途 運転資金</p>